

# 福祉医療費受給資格証 更新のお知らせ

平成30年8月1日発行  
保険医療助成課

☎229-3158 FAX229-5001

## 現在、受給資格がある人

受給資格証(妊産婦医療費を除く)の有効期限は8月31日です。本人や保護者、扶養義務者等の前年中の所得を基準に毎年9月1日に更新されます。

### 障がい者医療費・65歳以上障がい者医療費・ 一人親家庭等医療費・子ども医療費

平成30年度(平成29年中)の所得が所得制限限度額未満であることが確認できる人には、8月下旬に新しい受給資格証が送付されます。なお、一人親家庭等医療費の受給者は、児童扶養手当の現況届の状況によって、資格を失う場合があります。

転入(平成30年1月2日以降)または所得税・住民税の未申告などで所得の確認ができない場合や、一人親家庭等医療費の受給者で現況の確認が必要な人には、更新手続きの案内が8月中旬に送付されます。必要書類を添えて8月中旬に提出してください。郵送による提出も可能です。

### 精神障がい者医療費

受給者は全員、更新手続きが必要です。更新手続きの案内が8月中旬に送付されますので、必要書類を添えて8月中旬に提出してください。郵送による提出も可能です。

### 妊産婦医療費

受給資格証の有効期間が出産月(死産を含む)の翌月末日までになるため、更新手続きの案内や新しい受給資格証は送付されません。

## 更新のときの注意点など

- 妊産婦医療費を除き、受給資格証番号が変更になります。9月以降に受診するときは、必ず新しい受給資格証を提示してください。
- 更新申請が遅れると助成は申請月の1日からになりますので、更新手続きは早めに行ってください。
- 受給資格証の記載事項(加入する健康保険など)に変更があった場合は、必ず届け出てください。
- 所得の状況などにより受給資格を失う人には、案内が送付されます。

## 現在、受給資格がない人で 受給条件に該当する人

9月1日以降の受給資格は、平成30年度(平成29年中)所得で判定されますので、これまで該当しなかった人も、所得の変動などにより受給できるようになる場合があります。その場合は、新たに申請が必要です。受給資格の有無など詳しくは、保険医療助成課または各総合支所市民福祉課(市民課)までお問い合わせください。

## 手続きに必要なもの

### ■ 全ての人に共通して必要なもの

- 印鑑(スタンプ印を除く)
- 医療保険証
- 預金通帳
- 受給者と所得判定対象者のマイナンバーが確認ができるもの
- 申請者の身元確認ができるもの

※代理申請の場合は代理人の身元確認ができるもの、代理権を確認できるもの(委任状)が必要

### ■ 医療費助成の種類ごとに必要なもの

#### 障がい者医療費・65歳以上障がい者医療費

- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれか1つ

#### 一人親家庭等医療費

- 戸籍全部事項証明書など

#### 妊産婦医療費

- 妊娠証明書(市指定の様式)

#### 精神障がい者医療費

- 精神障害者保健福祉手帳
- 入院している医療機関の領収書

### ■ 転入などにより津市で所得や課税状況が把握できない人

- 平成30年度住民税所得課税証明書(控除の分かるもの)など

※詳しくはお問い合わせください。

